

越前市有機農業産地づくり推進協議会（福井県越前市）

R4補正
R5当初

74

背景・課題

県特別栽培を含めた有機農業による水稻の作付面積が、県全体の約4割を占める地域。

一方、有機農業従事者の高齢化による担い手不足が深刻化しており、有機農業者の規模拡大やスマート農業の推進、有機農産物の6次化が課題となっている。

成果目標

- ・有機JAS、特裁① (現状)109ha → (令和10年)170ha の水稻面積
- ・有機農産物の販売数量 (現状)239t → (令和10年)372t
- ・有機農業者の人数 (現状)31人 → (令和10年)40人

取組の内容

生産

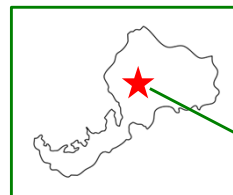
有機栽培面積の規模拡大に向けて、経験則であった栽培技術の言語化に取り組む。スマート化など新技術の導入により、有機農業の作業負担軽減を図る。

流通

コウノトリをシンボルとしたブランドをはじめ、各種6次化商品の開発支援を行う。

消費

市内全小中学校の給食に「コウノトリ呼び戻す農法米」を提供する。新幹線沿線などの産地と連携、有機農産物及びその加工品の販売促進を図る。有機農産物等について、都市部においてマーケティングを実施、販路開拓を行う。



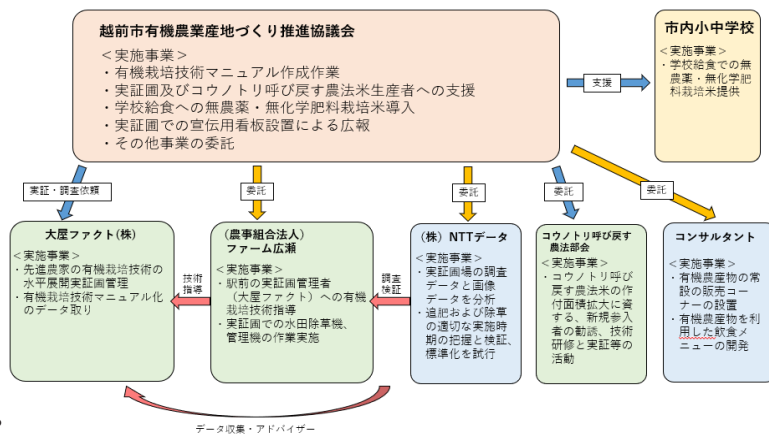
越前市

構成員

福井県、越前市、JA福井県、JA越前たけふ

品目

水稻



取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



来春開業予定の新幹線駅周辺で、新たに有機農業を展開



有機農業の水平展開に向けた実証（除草作業）



有機農産物やその加工品を使って、レストラン向けにメニューを開発



学校給食に有機米である「コウノトリ呼び戻す農法米」を導入



有機農産物の6次化商品をPR

普及に向けた取組

今後はR5年度の成果を活かし、有機農業の栽培技術を水平展開するとともに、県や研究機関と共に有機農業のスマート化を図り、さらなる有機農業の推進を図る。加えて、有機農産物やその加工品の販路拡大、販売促進を図る。

問い合わせ先

福井県越前市 環境農林部 農政課 TEL: 0778-22-3009